

## 第50回日本言語テスト学会研究例会

【日時】2019年10月19日（土）午後1時から午後5時まで

【場所】常葉大学静岡草薙キャンパス A棟3階 A306教室

キャンパスアクセス：<https://www.tokoha-u.ac.jp/university/campus/kusanagi/>

キャンパスマップ：<https://www.tokoha-u.ac.jp/campuslife/map/kusanagi/>

【テーマ】日本語教育を取り巻く現況と外国人労働者への日本語テスト

【概要】入国管理法の改正により新たな在留資格「特定技能」が新設され、「特定技能」では「技能水準」と「日本語能力水準」の試験が課せられるようになりました。これらの新しい試験と政策との関係や外国人就労者・求職者向けのテスト開発の取り組みなどについてお話を伺います。

【主催】日本言語テスト学会 (<http://jlta2016.sakura.ne.jp/>)

【共催】常葉大学外国語学部

【日程】

受付開始：12:30

趣旨説明・講演者紹介：13:00～13:10 坂本勝信（常葉大学）

講演：13:10～15:10 神吉宇一（武蔵野大学・日本語教育学会副会長）

「入国管理法の改正と外国人の日本語能力評価」

休憩：15:10～15:30

事例発表：15:30～16:00 内山夕輝（浜松国際交流協会）

「浜松国際交流協会の浜松版日本語コミュニケーション能力評価システムにおける就労者・求職者向けテストについて（開発の背景、開発に向けての発想などを中心に）」

調査発表：16:00～16:30 谷誠司（常葉大学）

「特定技能に係る試験の現状調査」

フロアーを交えてのディスカッション：16:30～17:00 坂本勝信（常葉大学・司会進行）

閉会行事：17:00～17:05 閉会の辞 中村洋一（清泉女学院短期大学・JLTA副会長）

【参加費】会員、常葉大学卒業生および学生は無料。それ以外の方は500円。

【申し込み】参加を希望される方は、10月12日（土）までに下記の申し込みフォームにてお申し込みください。（定員60名）<https://forms.gle/5BCcFK6Fp8m5kJKv8>  
事前参加申し込みされていない場合は、当日空きがあればご参加いただけます。

【問い合わせ先】 谷誠司（常葉大学） [taniseiji@sz.tokoha-u.ac.jp](mailto:taniseiji@sz.tokoha-u.ac.jp)